

半導体通信
Vol.27

いま話題の半導体に関するとおきの情報をご紹介します

需要拡大が続く半導体メモリの
現状と見通し

半導体メモリ需給逼迫で価格高騰！

AI需要がメモリ価格の高騰に

- メモリは、PCやスマートフォンなどの電子端末に使用される半導体です。コロナ禍においてPCの需要が高まるなか、メモリメーカーは生産能力を増強しましたが、その後、コロナ特需の反動減や在庫の積み上がりにより、メモリ価格は下落しました。
- メモリ価格はしばらく低位で推移していましたが、昨年後半から急騰しています。その背景には、AI（人工知能）サーバー向けHBM（広帯域メモリ）の需要急増があります。HBMはPCなど電子端末で使うDRAMを縦積みした小型・省電力の次世代メモリで、AIの高速・大容量データ処理を支えています。メモリメーカーはAI需要に対応するため、HBMへの生産シフトを加速させており、DRAMは供給制約から価格が上昇しています。

メモリ価格がPCの値上げに直撃

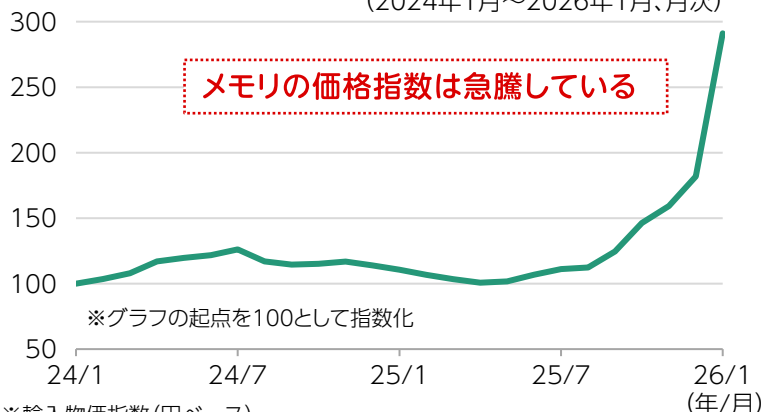
- メモリはPCの動作に不可欠な基幹パーツであり、標準的なPC1台の製造コストに占めるメモリの割合は15～18%とされています。PCメーカー各社は、メモリ価格の高騰を受けてPCの値上げを実施しており、足元ではPC需要が回復基調にあるなか、為替の影響もあって一般物価を上回る上昇率となっています。

一層高まるメモリの存在感

- AI関連投資の拡大を受けてメモリ需要が急増していることから、メモリメーカー各社は、需給逼迫や価格高騰はしばらく続くとの見通しを示しています。メーカー各社はメモリ生産拡大のための設備投資を発表しており、メモリ市場は拡大が続くと期待されます。PCだけでなくデータセンター需要も高まるなか、今後半導体メモリの存在感は一層高まると考えられます。

メモリの価格指数の推移

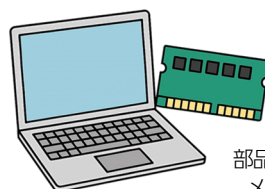
(2024年1月～2026年1月、月次)



※輸入物価指数（円ベース）

※DRAMに加えNANDフラッシュなどメモリ全般を含む参考指数

(出所) 日銀のデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

標準的なPC1台の製造コストに占める
メモリ割合部品ごとにコストを分解すると、
メモリの占める割合は高い。メモリ
15～18%
その他パーツ

※画像はイメージです

(出所) 各種資料を基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

メモリメーカー各社の価格や需要の見通し

マイクロン・
テクノロジー

- 一部主要顧客に対して需要の50～60%しか供給できていない。
- タイトな市場環境は2026年以降も続く見通し。



サムスン電子

- メモリ価格上昇がすでに最終製品であるスマートフォンやディスプレイ事業まで圧迫。
- AI開発競争で半導体不足と価格上昇が進むなか、需要は今後も旺盛と予想。



SKハイニックス

- 2026年は「爆発的な需要増加」と表現し、DRAMの需要が前年比20%以上伸びる見通し。

※上記は当資料作成時点の主な見通しであり、全てを網羅したものではありません。
また、特定の有価証券への投資を推奨しているものではありません。

(出所) 各種資料を基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成



【 ご留意事項 】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。